

開館40周年記念

大熊本 県立美術館展

名品、ふたたび集う。Returns

2017年7月15日(土)~9月3日(日) 熊本県立美術館[本館]2階、別棟展示室

主催/熊本県立美術館 熊本日日新聞社
特別協力/公益財団法人永青文庫 協力/肥後銀行

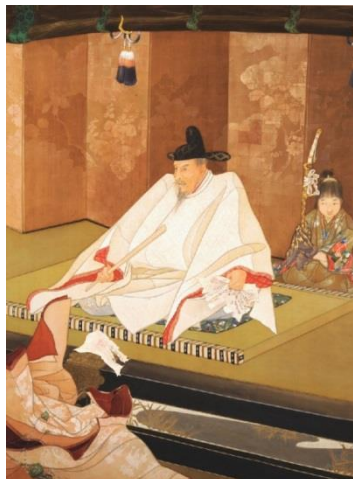
ルノワール《胸に花を飾る少女》1900年頃

「熊本地震」により、約1週間で中止となった開館40周年記念「大熊本県立美術館展」を再び開催！

「大熊本県立美術館展 **リターンズ**」では、前回の構成を引き継ぎつつ、県立美術館のコレクションや細川コレクションから、さらに選りすぐった名品の展示により、当館の活動の歩みをふりかえています。また、震災時における当館の取り組みについても紹介しています。



初代歌川豊国
《遠目鏡美人図》
(江戸時代後期、
19世紀)



高橋廣湖《烈封冊》
(明治38年、1905)



特別出品
※8/8(火)から展示

国宝《刀 金象嵌銘 光忠 光徳(花押)》
(鎌倉時代、13世紀)
永青文庫所蔵

特別展示を含め、当館が所蔵・寄託する刀剣類を多数展示しています。



伝宮本武蔵《芦雁図屏風》(江戸時代前期、17世紀)永青文庫所蔵(当館寄託)

■会 期/7月15日(土)~9月3日(日) 月曜休館(祝日開館、翌日休館)

■場 所/熊本県立美術館本館2階及び別棟展示室

■観覧料/一般420円 大学生250円※高校生以下、障がい者手帳をお持ちの方無料。

●夏の特別イベント/「んまつーパス」が熊本県立美術館に登場！

8月12日(土)・13日(日) ※詳しくは当館HPへ。

●ギャラリートーク/学芸員による作品解説。8月13日(日)、27日(日)

ターナーから モネへ

ウェールズ国立美術館所蔵
英国の至宝

FRANCE AND BRITAIN
ART FOR A NEW AGE 1817-1917



世界屈指の所蔵品を擁するイギリスのウェールズ国立美術館から珠玉の名画を一堂に。ターナー、コンスタブルらのイギリス絵画、モネ、マネ、ミレー、セザンヌ、ヴラマンクらのフランス絵画により、英仏の美の競演を辿ります。



クジョセフ・マロード・ウィリアム・ターナー《難波後の朝》
©National Museum of Wales



クロード・モネ《サン・ジョルジョ・マッジョーレ、黄昏》1908
©National Museum of Wales



ジェームズ・ティソ《別離》1872年
©National Museum of Wales

- 会 期／7月29日(土)～9月10日(日) 月曜休館(祝日開館、翌日休館)
- 場 所／熊本県立美術館本館 1階展示室
- 観覧料／一般 1,300円 高大学生 800円※中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方無料。

ミュージアム・セミナー

- 8月5日(土) 14:00～15:00
「もっと外へー風景画のあゆみ」
- 8月26日(土) 14:00～15:00
「モネとロンドンー光は海峡を越え

こども美術館

- 8月5日(土) 10:30～12:00 (受付 10:00)
「モネはターナーから何を学んだ？
ーイギリスの絵とフランスの絵」
小中学生向けワークショップ
当日受付 40名(参加無料・保護者は要観覧料)

特別開館のお知らせ

※8月14日(月)は特別開館。8月28日(月)は「障がいのある方々の鑑賞デー」(どなたでもご来館いただけます。手話通訳付きのギャラリートークを、午前・午後の2回おこないます)として開館します。

※「公立学校共済組合員証」をご提示ください。組合員本人様は1回に限り観覧料が全額助成されます。



問合せ

電話／096-352-2111
FAX／096-326-1512

熊本県立美術館 検索